



61周年記念 パーティーも やってよ!!!

児童養護施設 **明星園**

平成28年 9月30日発行

「ごんいち」 No.109

TEL (095)878-4953

FAX (095)878-4934

E-mail info@myoujyoukai.jp

ホームページは、**明星会 明星園**
をクリック! くらい!!

表紙の題字を書いてくれたのは… 高校2年生のMさんです。最近はお菓子作りにハマっているようで、フリンやホットケーキなど作ってユニットで配っているそうです。次は、クッキーやケーキにも挑戦するとか。早く、早く作って!!

そんなMちゃん、将来は保育士の免許を取って、明星園で働きたいそうです。将来がとっても楽しみです。

去る5月21日ホテル矢太

樓を会場に、明星園創立60

周年を祝う会が開催されま

した。古くは、半世紀前に

卒園した『元子ども』や元

職員、同一法人職員、理事

の方々、そして現在明星園

で生活している元気いっば

いの子どもたち。

総勢160名余りの出席

を得て、盛大に執り行われ

ました。

「姉さん元気だった?」

「うわあ! いっちゃん変わ

つとらん!」

「めっちゃ、老けたね」

「あの時は、ゴメンね」

「実は、あの時はさあ」

「兄さん、ちっちゃくなっ

たね」

「このメロンおいしかね!」

などなど、のっけから遠慮

会釈のない会話こんな会話

が飛び交い、途切れること

がありません。



司会のT姉さ

んとー兄さんが、

この無政府状態

の会場を治める

のにてんやわん

や。でも、さす

が明星園で選ば

れし職員とあっ

て、采配ぶりも

見事な物でした。

プログラム終盤は、『い

っちゃん』こと市原隆靖さ

んの演奏と軽妙なトークシ

ョー。市原さんが、オーボ

エを吹きながら会場を回り

始めると…たちまち、子ど

どもたちが、その後を追い、

まるで童話の『ハーメルン

の笛吹き』状態に。会場は、

温かい拍手の嵐につつまれ

ました。

多分、会場の皆さんは、

あと5〜6時間くらいは積

もり積もった話に花を咲か

せたかったでしょうが、あ

っという間におひらきとな

り、盛り上がったまま60周

年記念式典は、惜しまれ惜

しまれ幕を閉じることにな

りました。

もちろん猛者ぞろいの『

元』子どもたちのこと、繁



華街へ繰り出したのは言うまでもありません。

5次会まで参加した強者もいたとか…。(え？團長先生!?)

中には「50年、60年と言わずに毎年やってよ」と言う『元こども』たちも、皆さんに喜んでもらえて、本当に良かった！

そうそう、式典出席者に後日、こんなプレゼントが届いたと思います。



創立60年記念誌です。この60周年を記念して制作しました。



明星園が出来る前、出来

た時、この60年の移り変わり、広報誌「こんにちば」のバックナンバー、記念式典の様子などなど盛りだくさんの100ページ。興味ある方は、明星園までご一報ください。

夏



今年の夏も、暑かった…

明星園のみんなは、いったいどんな夏の過ごし方をしたかっていうと…

まず、右下の写真。帽子をかぶったY兄を先頭に見んなが勇ましく向かっています。



る場所は、どこなのでしょう？

さあ、山の中の目的地にたどりの着きました。

みんな、木の上や落ち葉の下をまるで針を探すようにくまなく調べまわっています。

いったい何をしているん



でしょうか？

ああっと！Y兄が何を思ったのか、突然、木を蹴りだしました！何か嫌なことでもあったのでしょうか？ストレスでも溜まっているのでしょうか？

すると…ガサリ…。



子どもたちは、われ先にとその音の方に走って行き、何かを拾い上げました。その子の手には、大きなノコギリクワガタが！

どうです？立派でしょ？

この秘密の場所へ夏休みの間に何度か行きましたが、毎回、クワガタムシかカブトムシに遭遇するんです。

え？場所？場所は…郵便ポストを左に曲がって…。



明星園の夏祭りって？

明星園の夏祭りってどんなの？って近所の小学生たちに時々、聞かれます。その内容を説明すると、

「ああー、それなら行ったことある！」「この辺の地域のお祭りと思ってた！」って返事が返ってきます。

明星園の夏祭り＝地域のお祭りとして定着している、とっても人気のお祭りなんです。その理由は…

◎子供会とコラボしていて、屋台数が豊富！

園のお祭りと言っても、屋台数は多いんです。園の中高生と職員で、かき氷・焼き鳥・シユース・焼きそば・おでん・あめ・わなげ・ヨーヨー・水信玄もち・冷やしパイン・わなげなどの屋台を出しています。

また子供会からは、超具だくさんのカレーライスと安すぎるバザーが出店されます。

さらに！あの水餃子で有名な台湾料理の老李さんも毎年、出店してくださっていて、噛むとシユーシーなスープが飛び出てくる水餃子やとろける触感の杏仁豆腐もここで味わえるのです。（実は老李さんは、長年チャリティーで出店してくださっているのです）

◎値段が、昭和価格！

消費税が10%になろうとしている世知辛い世の中ですが、この屋台の商品は50円～100円で昭和時代の価格なのです。50円もあれば、充分遊んで、おなかがいっぱいになりますよ。

でも、ただ安いだけでなく、各屋台同士で売り上げ競争も必死なので、売れるための研究も各屋台で行っているのです。（くじで一等が当たると、すごいあめがもらえるあめ屋さんが売りの上げ王者として君臨しています）

◎最後はビンゴで豪華景品を当てよう。祭りのしめはビンゴゲーム。毎年、豪華な景品が用意されているので、ビンゴ中は大人も必死です。どうですか？みなさんも参

加したくなつたでしょ？

『うん、なった！なった！』

★夏の収穫♪

トマトって兄弟みたい！



今年から各ホームごとに畑を作って収穫し、その収穫した野菜などを使って、夕食を作るようになりました。オクラや茄子、トマトなど夏の野菜が目白押し。あのホームでは、高級マスキメロンの種を採取して、育てているとか…ああ楽しみ！



50.



今年もありがとうございました

毎年、九州労働金庫様より招待していただいている福岡ヤフドームでのプロ野球観戦。今年も9月に観戦させていただきました。



今年でもヤフドームで観戦して十分楽しんで帰っていたのですが、最近の招待では、なんと素敵なビューッフェがあつて、ランチが食べ放題なのです。さらにデザートやドリンクまであるので、熱い応援で叫びず

ぎでのが渴いても、お茶やジュースを飲んで、さらに熱い応援をすることもできますし、ホークスが得点を入れた時は、コーヒーとケーキでほっと一息…というようなVIPな時間を過ごすことができるのです。

この日も、ホークスは内川選手らのホームランなどで圧勝し、みんなは勝利の花火に酔いしれながら帰ることができました。



もう10年以上招待をしてくださっている九州労働金庫様、今年も本当にありがとうございました。

ちよっとほめてよ！
すげいでしょ？



みなさん！驚いて良いのです。なんと、これは、全部子どもと職員の手作りケーキなのです。え？食べたい？まだ残っているかなあ…

お礼とお詫びのご報告

毎年心待ちにして下さった皆様には、大変申し訳ないのですが、子どもたちと職員で数年かけて話し合った結果、今後クリスマス会を開催しないという結論に達しました。従いまして、今年からは一般家庭と同じように小人数単位でクリスマスの夜を静かに、でも楽しく過ごそつと思えます。

長年にわたり、厳寒の夜にもかかわらず、ご出席くださった皆様、本当にありがとうございました。

クリスマス会はなくなりませんが、今後とも子どもたちのことを宜しくお願い申し上げます。

